

ナノファイバー研究会(第29回)研究例会

期 日 2019年4月12日(金) 13.30~16.50

会 場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内 容 予定

13.30~14.30

(1) 「ナノファイバーを用いた iPS ES 細胞 大量培養法」

..... 京都大学高等研究院 (KUIAS) 物質-細胞統合システム拠点 (WPI-iCeMS) 准教授 亀井謙一郎

14.40~15.40

(2) 「量産型ナノファイバー溶融装置の開発に伴う新素材の商品化を目指す」

..... 関西電子(株) 代表取締役 進士 国広

..... 関西電子(株) ナノファイバー事業部 部長 近藤 正博

15.50~16.50

(3) 「メルトブローン法でなぜ繊維は細くなるのか?」

..... 東京工業大学 物質理工学院 材料系 教授 鞠谷 雄士

17.00~18.30

(4) 交流会

共 催 不織布研究会

定 員 40名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

参加費 ナノファイバー研究会または不織布研究会メンバー無料 (研究会法人メンバーは複数名参加可能), 会員 12,000円, 非会員 20,000円, 学生会員無料, 学生非会員 2,000円 (税別), 交流会参加費別途 5,000円 (税別)

申 込 「ナノファイバー研究会 (第29回) 研究例会」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), ④会員種別, ⑤交流会参加有無を記入の上, FAX または E-mail にてお申し込み下さい. 学会 HP より参加申込書のダウンロードができます.

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

「テキスタイルカレッジ」のご案内

■「テキスタイルカレッジ」について

本学会は平成8年度から「テキスタイルカレッジ」を開講し、人材の育成に努めてまいりました。それから約20年が過ぎ、繊維や繊維機械に関する学術・技術は大きく発展する一方、繊維産業を取り巻く環境も大きな変貌を遂げてきました。

このような背景を鑑み、「テキスタイルカレッジ」の内容を昨年に見直しました。これまでの「テキスタイルカレッジ」で企図した“繊維・繊維機械産業を担う人材の育成”という目標を継承しつつ、最新の知識・技術を射程に捉えられる基礎的な知識について、より体系的・系統的に学習できる講座です。

■「テキスタイルカレッジ」の対象と内容

本講座は、繊維の基礎的な知識を体系的に学ぼうとする職業人や学生を対象としています。特に、繊維関連業務に就いて間もない方や、基礎的知識について改めて学びなおしたい方、また繊維関連企業への就職を考えている方を対象としています。

そこで、2日間で繊維と布づくりの概要について学習できる「入門」、「糸」「布」「製品」それぞれの工程の基礎について学べる「専門講座」を設けました。

一方で、繊維関連業務に従事しながら、さらにその知識を深めたいと考えている方もいらっしゃると思います。そのような既に実務に就いている職業人には「実用」講座を設けるなど、受講者の希望に応じた種々の内容を準備いたしました。

企業など各機関の計画的な人材育成、繊維および繊維機械に関する基礎的知識の習得・再確認のために、「テキスタイルカレッジ」をご利用下さい。

「テキスタイルカレッジ」開講計画

分類	開 講 日	講 座 名	
入門	6/12(水),13(木)	1.「2日で学ぶせんいと布づくり」(2日)	
専 門 講 座	糸	7/12(金)	1.「天然繊維の糸づくり」(1日)
		7/26(金)	2.「化学繊維の糸づくり」(1日)
		12月予定	3.「合成繊維(実用)」(1日)
	布	10月予定	1.「組物」(0.5日)
		10月予定	2.「織物」(1日)
		10月予定	3.「編物」(1日)
		9月予定	4.「不織布」(1日)
		9・10月予定	5.「染色加工」(1日)
		11月予定	6.「染色加工(実用)」(2日)
	製 品	2月予定	1.「アパレル製品設計の基本」(1日)
		11月予定	2.「繊維製品の感覚性能-アパレル製品を中心として-」(1日)
		11月予定	3.「実習:感性評価のための布特性」(1日)
		1月予定	4.「資材用繊維製品」(1日)
		3/1(金)(2018年度)	5.「繊維製品の品質管理と品質保証」(1日)

テキスタイルカレッジ

入門講座「2日で学ぶせんいと布づくり」

テキスタイルカレッジシリーズの入門編として、繊維工学を系統的に学ぶ機会の少なかった新入社員の方、新しく繊維業務に携わられる方などを対象に、2日間でせんいと布づくりの大まかな流れ・基本的用語等を理解できるように企画しました。

企業や大学で既に繊維業務に携わっておられる方にとっては、繊維と繊維製品の製造、性能、用途について再認識していただく場になればと思います。関係各位、多数の方々のご参加をお待ちしています。

期 日 2019年6月12日(水)、13日(木)

会 場 大阪科学技術センタービル(大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内 容 予定

1日目 [6月12日(水)]

- (1) テキスタイル概論 (10.00~11.00)
..... 京都工芸繊維大学 繊維学系 教授 鋤柄佐千子
- (2) 繊維の材料(天然繊維と化学繊維の種類, 構造と性質) (11.10~12.40)
..... 京都工芸繊維大学 繊維学系 教授 山根 秀樹
- (3) 糸(繊維原料~紡績工程) (13.40~14.50)
..... (株)豊田自動織機 繊維機械事業部 技術部 紡機技術室 紡機技術第1G 尾関 正道
- (4) 糸加工(フィラメント糸の加工) (15.00~15.20)
..... 金沢大学 理工研究域機械工学系 教授 喜成 年泰
- (5) 織物 (15.20~16.30)
..... 金沢大学 理工研究域機械工学系 教授 喜成 年泰
- (6) 編物 (16.40~17.50)
..... 京都工芸繊維大学 繊維科学センター シニアフェロー 武内 俊次

2日目 [6月13日(木)]

- (7) 染色加工 (9.30~11.00)
..... 元鐘紡, 日本繊維機械学会 染色加工研究委員会 改森 道信
- (8) 不織布 (11.10~12.40)
..... 日本繊維機械学会フェロー, 日本不織布協会顧問 矢井田 修
- (9) 産業資材 (13.40~14.50)
..... (株)クラレ 繊維カンパニー 産資用発部 繊維開発・加工グループリーダー 頼光 周平
- (10) 環境 (15.00~16.00)
..... 繊維リサイクル技術研究会委員長, 京都工芸繊維大学名誉教授 木村 照夫
- (11) 修了証贈呈式 (16.00~16.05)

協 賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合

定 員 50名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 会員25,000円, 協賛学協会員25,000円, 非会員33,000円, 学生会員5,000円, 学生非会員7,000円(税別)

申 込 「テキスタイルカレッジ2日で学ぶせんいと布づくり」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先(所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会HPよりWEB申込みができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

テキスタイルカレッジ

「天然繊維の糸づくり」

紡績分野に携わっておられる方々のみならず、織編、染色加工、アパレル等の分野で、糸に関する知識を得たいと思っておられる方々には最適のカレッジです。

多数の方々のご参加をお待ちします。

期 日 2019年7月12日(金) 10.00~16.55

会 場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内 容

10.00~11.30

(1) 天然繊維概論 (人間と繊維, 衣料用天然繊維の特徴, 性能と主な用途など)

..... 滋賀大学 教育学部 教授 與倉 弘子

12.30~14.30

(2) 糸づくり概論 (紡績糸の製造工程, 糸の種類, 構造, 番手, 撚り)

..... 倉敷紡績(株) 繊維事業部 テキスタイルイノベーションセンター技術支援グループ 主任 岡 秀則

14.45~15.45

(3) 紡績糸の製法 (打綿~巻き取り)

..... 依頼中

15.55~16.55

(4) 紡績工程における品質欠点と最終製品への影響

..... 村田機械(株) 繊維機械事業部, 日本繊維機械学会フェロー 松本 龍守

協 賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合

定 員 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 会員 15,000円, 協賛学協会員 15,000円, 非会員 23,000円, 学生会員 3,000円, 学生非会員 5,000円 (税別)

申 込 「テキスタイルカレッジ天然繊維の糸づくり」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込みができます。

申込先 日本繊維機械学会スマートテキスタイル研究会係

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail : info@tmsj.or.jp

企画委員会

委員長 倉敷 哲生 (大阪大学)

副委員長 杉山 研志 (TMT マシナリー)

企画委員 青谷実知代 (神戸松蔭女子学院大学)

内丸もと子 (M.U.PLANNIG)

梶原 幸治 (キョーワ)

佐久間 淳 (京都工芸繊維大学)

竹本由美子 (武庫川女子大学)

西田 裕紀 (関西ファッション連合)

林 久秋 (豊田自動織機)

藤井 智成 (津田駒工業)

森 洋人 (アシックス)

山田由佳子 (大阪教育大学)

アドバイザー 宇治 光洋 (ダイセン(繊維ニュース))

藤井 明彦 (繊維評価技術協議会)

東山 幸央 (兵庫県立工業技術センター)

秋月 健司 (東レ)

小川 敦久 (クラレ)

勝間田晋治 (ポーケン品質評価機構)

佐藤 克成 (奈良女子大学)

筒井久美子 (村田機械)

野田 博丈 (トヨタ紡織)

廣澤 覚 (京都市産業技術研究所)

堀場 洋輔 (信州大学)

森島 英暢 (倉敷紡績)

木村 照夫 (元京都工芸繊維大学)

松崎 健 (ミズノ)

稲富伸一郎 (東洋紡)

奥野 智朗 (住江織物)

黄 楚 (カトーテック)

滋野 治雄 (帝人)

中根 幸治 (福井大学)

馬場武一郎 (日本毛織)

深沢太香子 (京都教育大学)

松原 孝典 (産業技術短期大学)

山田 博夫 (ユニチカトレーディング)

武内 俊次 (京都工芸繊維大学)

松下 義弘 (京都工芸繊維大学)

テキスタイルカレッジ

「化学繊維の糸づくり」

さまざまな化学繊維の製造法について、基礎から先端技術までを平易に解説する講座を開催します。本講座では、まず繊維の分類と各々の繊維の製造法について概要を述べた後、高分子科学的な観点からの、糸づくりの基礎・繊維の性質の基礎についても言及します。さらに、再生繊維と合成繊維について、製造法の基礎と開発経緯、さらには、技術的工夫による高性能・高機能化につき、古典的なものから最先端技術までを、現場技術の観点から平易に解説します。

繊維の製造に関わる科学者・技術者ばかりでなく、普段さまざまな繊維を扱う方々にとっても、その製法の概要を理解しておくことは、繊維の性質を深く理解することに繋がるため極めて重要です。多数の方々のご参加をお待ちしています。

期 日 2019年7月26日(金) 10.00~17.50

会 場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内 容

- (1) 化学繊維概論 (10.00~11.10)

..... 東京工業大学 物質理工学院 材料系 教授 鞠谷 雄士

 - ・繊維の分類 (天然繊維・化学繊維)
 - ・化学繊維の分類 (再生繊維・半合成繊維・合成繊維・無機繊維)
 - ・化学繊維の基本的な性質と化学構造の関係 (熱特性, 力学特性)
 - ・糸の, 太さ, 強さなどの表記法
 - ・糸の種類 (フィラメント, ステープル, 撚糸)
 - ・布帛構造 (織・編, 不織布)
- (2) 化学繊維の糸づくり概論 (11.20~12.30)

..... 東京工業大学 物質理工学院 材料系 教授 鞠谷 雄士

 - ・化学繊維製造工程の概要 (原料から製品まで)
 - ・化学繊維のつくり方 (紡糸, 延伸, 熔融紡糸, 溶液紡糸 (湿式, 乾式, 半乾半湿式))
 - ・材料の性質と製造条件の違い (ポリエステルとポリプロピレン, 繊維構造形成)
 - ・さまざまな化学繊維製造技術 (スパンボンド, メルトブロー, フラッシュ紡糸, 電界紡糸等)
- (3) 再生繊維の糸づくり (13.30~15.00)

..... 元旭化成, 日本技術士センター理事 溝口 隆久

 - ・湿式紡糸の基礎と開発経緯
 - ・ビスコースレーヨンとキュプラの紡糸技術の違い
 - ・生産工程と製法・条件
 - ・生産性向上, 高機能化, 機能付与
- (4) 合成繊維の糸づくり (15.15~16.45)

..... 元東レ, 齋藤技術士事務所代表 齋藤 磯雄

 - ・熔融紡糸の基礎と開発経緯 (従来法, POY-DTY, 超高速熔融紡糸等)
 - ・さまざまな機能性繊維の糸づくり (異形断面, 中空, 異収縮混織, 細 De, モノフィラメント, 複合繊維, 極細繊維, 導電性, 共重合, カチオン可染, アルカリ減量等)
 - ・産業用繊維の製法と高性能化
- (5) 紡糸・延伸工程における品質欠点と最終製品への影響 (16.55~17.55)

..... 元帝人, 元 TMT マシナリー, 中田西日本技術士事務所代表 中田 賢一

 - ・合成繊維 (主にポリエステル長繊維) 生産時の各種品質欠点と後工程への影響
 - ・品質欠点の発生要因と対策
 - ・生産工場での品質管理体制確立について

協賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合, 日本化学繊維協会

定員 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 会員 15,000 円, 協賛学協会員 15,000 円, 非会員 23,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円 (税別)

申込 テキスタイルカレッジ化学繊維の糸づくりと明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい. 学会 HP より WEB 申込みができます.

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail : info@tmsj.or.jp



内外の全繊維・全加工段階のデータ・資料を収録 2019年版『繊維ハンドブック』

<B6判 約360頁 (CD-ROM付) 定価 (8,334円 + 税666円) 送料当方負担 >

日本と世界の最新の繊維データバンクとして定評のある『繊維ハンドブック』の「2019年版」が、このほど発行された。1959年の初版から数えると、55回目の刊行に当たり、毎回、細部にわたる見直しと増補が行われてきた。日本と主要国の繊維原料から素材、テキスタイル、アパレル、流通、消費に至るまでの全繊維、全加工段階の最新のデータ・資料が系統立てて収録されており、文字どおり“繊維のことなら何でも分かる”ハンドブックとなっている。

「国内統計編」「国際統計編」「資料編」の3部構成で、全体を通じて既刊内容との継続性に細かい配慮が払われている。さらに、「国内統計編」「国際統計編」はExcel形式で「資料編」はPDF形式で、全てのデータをCD-ROMに収録して、使いやすさの便を図っている。繊維業界に携わっている人にはもちろん、繊維を研究、あるいは繊維に関心を持っている人にとっても活用範囲は誠に広い。

お問い合わせ・お申込みは、日本化学繊維協会まで。

東京 / 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-1-11 (繊維会館)

TEL (03) 3241-2313 FAX (03) 3246-0823

<http://www.jcfa.gr.jp>

なお、日本国外からの購入申込みについては丸善雄松堂にお問合せ下さい。

Maruzen-Yushodo Co., Ltd.

Export Department

phone : 81-3-4335-9316 fax : 81-3-4335-9368

E-mail : export@maruzen.co.jp



第 47 回繊維工学研究討論会

The 47th Textile Research Symposium 2019



第 47 回繊維工学研究討論会 (TRS2019) は、チェコ共和国リベツ市のリベツ工科大学で、2019 年 6 月 17 日 (月) ~ 19 日 (水) に開催されます。

繊維工学研究討論会 (国際シンポジウム) は、国内外の繊維工学研究者や技術者間の、繊維工学研究討論や情報交流をはかるために 1972 年に始まり、Mt.Fuji Conference の愛称で親しまれ 47 回目を迎えます。今日では、ファイバーサイエンスからアパレルエンジニアリングまで幅広い分野の繊維研究に関する国際会議になっています。参加者は著名な繊維研究者です。世界各地から 60 ~ 100 名が集い、30 ~ 40 の論文 (口頭とポスター) が討論されます。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

期 日 2019 年 6 月 17 日 (水) ~ 19 日 (水)

会 場 チェコ共和国リベツ工科大学 (Technical University of Liberec)

Univerzitni namesti 1410/1, Liberec 1 - Stare mesto

主 催 リベツ工科大学繊維機械学科ならびに一般社団法人日本繊維機械学会

協 力 日本繊維機械学会テキスタイル科学研究会

トピックス

Fiber Science and Engineering
 Science and Technology of Textile Machinery
 Science and Technology of Textile Processing
 Dyeing and Finishing
 Nano Fibers and Smart Textiles
 Composite and Industrial Textiles
 Design, Comfort, Quality of Textiles and Sense Evaluation
 Apparel Science and Production Technology
 Environment and Sustainability
 Biomedicals

発表・参加申込

下記ホームページから直接お申込みください (日本繊維機械学会では受け付けできません)。

<http://trs2019.ft.tul.cz/Home/home.html>

参加登録費 Regular participant : 200 € (Before 30th April 2019), 250 € (After 30th April 2019)
 Student : 100 € (Before 30th April 2019), 150 € (After 30th April 2019)
 Accompanying person : 50 € (Before 30th April 2019), 100 € (After 30th April 2019)

お知らせ 繊維リサイクル技術研究会 共同主催型企画展示「ごみ減量プロジェクト ～廃棄学校制服が大変身！～」

日本繊維機械学会繊維リサイクル技術研究会【委員長：木村照夫（京都工芸繊維大学名誉教授）】が進めています、学校制服リサイクル京都モデル構築事業（京都市ごみ減量推進会議 助成金事業）の活動内容が、2019年1月10日～3月31日の期間、京エコロジーセンター（京都市伏見区深草池ノ内町13）1Fロビーで展示されています。

生徒たちのアイデアに基づき、廃棄制服から生徒たちが希望するグッズを作成しました。

制服から様々なグッズへ変身する過程説明パネルと成果物を展示しています。

<https://www.miyako-eco.jp/event/event-8274/>

展示期間 2019年1月10日～3月31日

展示会場 京エコロジーセンター 1F ロビー（京都市伏見区深草池ノ内町13）



染色加工研究委員会

委員長	上甲 恭平（椋山女学園大学）		
運営委員	伊藤 博（イトーピーイーオフィス）	今田 邦彦（今田技術士事務所）	上坂 貴宏（京都市産業技術研究所）
	高橋 正志（日阪製作所）	榎本 雅穂（京都女子大学）	岡田 倫子（滋賀県東北部工業技術センター）
	奥林 里子（京都工芸繊維大学）	越智 清一（元繊維評価技術協議会）	改森 道信（改森技術士事務所）
	金崎 英夫（金崎技術士事務所）	桑原 里実（和洋女子大学）	嶋田幸二郎（嶋田技術士事務所）
	解野 誠司（和歌山県工業技術センター）	長澤 則夫（元日本羊毛産業協会）	橋本 嘉顕（東洋紡カンキョーテクノ）
	廣垣 和正（福井大学）	松原 孝典（産業技術短期大学）	森本 國宏（森本技術士事務所）
	安永 秀計（京都工芸繊維大学）	吉川 雅敏（繊維評価技術協議会）	

関東支部 繊維系研究機関ミニ国際シンポジウム2019 講演会・見学会のご案内

日本繊維機械学会・繊維学会の運営にご尽力され、繊維生産技術の発展に貢献されてきました鞠谷雄士先生をお迎えし、関係者とともに講演会・見学会を開催する運びとなりましたので、下記の通りご案内申し上げます。なお、本行事へは関東地域にこだわることなく、また、非学会員でもご参加いただけます。

期 日 2019年4月25日(木)、26日(金)

会 場 講演会：東京都立産業技術研究センター本部東京イノベーション・ハブ（東京都江東区青海2-4-10）
ゆりかもめテレコムセンター駅下車、徒歩直ぐ、りんかい線東京テレポート駅より徒歩15分。送迎バス利用3分（ただし朝夕のみ）。

見学会：東京工業大学 大岡山キャンパス（東京都目黒区大岡山2-12-1）

内 容

4月25日(木) 第一部：講演会

13.00～13.40

講演 (1) 「3D プリンターでバイオリン、その設計と製作」

..... 東京都立産業技術研究センター 3D ものづくりセクター 横山幸雄

13.40～14.20

講演 (2) 「花王のシート製品を支える繊維・不織布技術」

..... 花王(株) 包装容器開発研究所 金田 学

14.20～15.10

ポスター発表／コーヒープレイク

15.10～15.50

講演 (3) 「Development of High-strength Polyester Fibers via Novel Control of Flow Behavior In Melt Spinning Process」

..... Technical Textile R&D Group, Korea Institute of Industrial Technology (KITECH) HAHM Wan-Gyu

15.50～16.50

講演 (4) 「高速紡糸による繊維形成とポリマー特性の関係」

..... 東京工業大学 物質理工学院材料系 鞠谷雄士

懇親会（講演会終了後、鞠谷先生を囲んで懇親会を開催します。参加費 6,000 円（予定））

4月26日(金) 第二部：見学会

見学先：東京工業大学 大岡山キャンパス（東京都目黒区大岡山2-12-1）

集合場所：博物館・百周年記念館 1F ロビー

13.00～14.30 博物館・百周年記念館

14.30～16.00 鞠谷研究室 紡糸設備の見学

定 員 講演会 100 名、見学会 20 名（定員になり次第、締め切らせていただきます）

参加費 無料、懇親会有料 6,000 円（予定）

問合せ・参加申込先

可能な限り E-mail でお願いします。

群馬大学 理工学部 環境創生部門 河原 豊

〒376-8515 桐生市天神町1-5-1

TEL：0277-30-1491, FAX：0277-30-1412, kawahara@gunma-u.ac.jp

北陸支部 平成31年度繊維学会北陸支部学術普及講演会 サステイナブルな取り組みと繊維 - 持続可能な社会に向けて -

近年、企業の環境保全への意識は高まっており、サステイナブル（持続可能）な取り組みを行う企業が増えてい
ます。日本の繊維業界も持続可能なもの作りが世界的な潮流になっていることを見据え、環境のことを考えた素材の開
発および繊維素材を使用した事業化は重要な課題の一つとなっております。今回の講演会では、環境対応型商品や注
目高まる再生繊維素材の開発の現状および今後の展開等について講演いただきますので、是非ご参加下さい。

また、4月18日～20日は、福井県工業技術センターの一般公開が開催されており、研究成果の展示や最新導入機
器の実演を行いますので併せてご参加ください。

期 日 2019年4月18日(木) 13.00～16.20

会 場 福井県工業技術センター 2階講堂（福井県福井市川合鷺塚町 61-10）

JR 福井駅下車路線バスで約 25 分。京福バス 2 番のりば 25 系統・28 系統「つくしの団地」下車徒歩 3 分

内 容

13.00～13.05 開催挨拶 繊維学会北陸支部長 中根 幸治

13.05～13.50 「亜臨界・超臨界流体を用いる炭素繊維強化プラスチックのリサイクル」
..... 静岡大学 岡島いづみ

13.50～14.35 「サステイナブルストーリーが拓く繊維産業の発展」
..... 日本環境設計(株) 高尾 正樹

14.45～15.30 「ユニチカのエコロジー素材（仮）」
..... ユニチカトレーディング(株)

15.30～16.15 「帝人フロンティアの環境対応型商品（仮）」
..... 帝人フロンティア(株) 今川 真之

16.15～16.20 閉会挨拶

主 催 繊維学会北陸支部

共 催 日本繊維機械学会北陸支部、日本繊維機械学会テクテキスタイル研究会、福井県繊維協会、福井県繊維技術
協会、福井県工業技術センター

定 員 120 名

参加費 1,000 円（資料代として）

申 込 4月12日(金)までに、氏名、所属、氏名、連絡先（電話番号、メールアドレス）を記入の上、FAX または
電子メールにてお申し込み下さい。

申込・問合せ先 福井県工業技術センター 化学・繊維部 川端清二

TEL.0776-55-0664, FAX.0776-55-0665, E-mail:s-kawabata@fklab.fukui.fukui.jp

福井大学 学術研究院 工学系部門 繊維先端工学講座 廣垣和正

TEL.0776-27-8631, FAX.0776-27-8747, E-mail:hirogaki@u-fukui.ac.jp

お知らせ 日本繊維機械学会 Facebook ページの開設

SNS「フェイスブック」に、日本繊維機械学会の Facebook ページを 2018 年 7 月に開設しました。
最新情報や開催行事報告等を、お伝えします。

すでにフェイスブックをお使いの方は、ぜひ「いいね！」をお願いします。

お知らせ 日本繊維機械学会フェロー会 「せんい」を通じて社会貢献する Fellow Club of TMSJ

日本繊維機械学会では、2008年の創立60周年を契機に「日本繊維機械学会フェロー制度」が設置されました。日本繊維機械学会フェローとは、繊維ならびに繊維機械に関する学術技術の進歩発展に顕著に貢献をした会員に与えられる称号です。2012年にフェローの集まりである日本繊維機械学会フェロー会が設立されました。社会貢献を目的として、日本繊維機械学会を側面からサポートしながら数々の活動を行っております。

日本繊維機械学会フェロー会の活動

1. 小中学生テキスタイルセミナー

これからの日本を背負っていく子供達に、繊維のすばらしさを伝える目的で行っています。繊維のすばらしさを伝える伝道師として、フェローが「Mr. ファイバーマン」に扮して、赤色のブルゾンを身につけ、子供たちに繊維知識をより身近に感じてもらういろいろな工夫をして開催しています。

過去の開催内容は学会HPのフェロー会ページ (<http://tmsj.or.jp/fellow/report.html>) で閲覧できます。

2. フェロー講演会（シリーズ「技術立国日本の先駆者」etc.）

技術立国日本の礎を作った先駆者として、フェローに成功と失敗談、光と影の部分を腹藏なく語っていただく講演会です。また、学会行事と連携して基礎講座も行います。

3. 技術相談

フェロー会ではフェローによる技術ならびに諸々の相談を受け付けています。相談事項がございましたら学会HPのフェロー会ページ (http://tmsj.or.jp/fellow/tech_advice.html) の「フェロー会メンバー相談可能分野一覧」を参照いただき、相談内容と相談したいフェロー名（任意）を学会事務局までお知らせください。相談内容は関係者以外には秘密保持致します。内容によっては相談に応じられない場合が有ります。なお、内容によっては費用が発生する場合があります。

4. 出前講義

小、中、高等学校から一般の方々、企業を対象に繊維に関する出前講義を行います。出前講義を希望されます団体は相談に応じますので学会事務局までご一報ください。

問合せ先 日本繊維機械学会フェロー会

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階

TEL 06-6443-4691, FAX 06-6443-4694

E-mail : info@tmsj.or.jp

日本繊維機械学会「Journal of Textile Engineering」

2018年1月より、日本繊維機械学会「Journal of Textile Engineering」の原稿の種類を、以下の様に変更・新設しました。

旧	新
Original Paper	Original Paper
Note	Short Paper
Review	Review
新設	Technical Report

一般論文 (Original Paper) :

繊維または繊維機械に関連する科学・工学に関して独創性・新規性のある未刊行の論文であり、信頼性が高く新しい価値ある結果を得ているもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり8頁以内とする。

短報 (Short Paper) :

一般論文と同様に繊維または繊維機械に関連する科学・工学に関して未刊行の論文であり、萌芽的、断片的研究ではあるが信頼性が高く価値ある結果を得ているもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり4頁以内とする。

技術報告 (Technical Report) :

繊維または繊維機械に関連する技術に関する未刊行の報告で、信頼性が高く新しい価値ある結果を得ており、繊維技術と繊維産業の発展に貢献する技術を公表することを重視したもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり6頁以内とする。

レビュー (Review) :

繊維または繊維機械に関連する科学・工学・技術に関する最近までの研究や開発動向、将来展望を、過去の論文や報告を数多く引用してまとめた未刊行のもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり8頁以内とする。

ジャーナル編集委員会

委員長	保田 和則 (愛媛大学)	
副委員長	金井 博幸 (信州大学)	小柴 孝 (奈良工業高等専門学校)
	向井 康人 (名古屋大学)	
編集委員	井上 真理 (神戸大学)	上田 博之 (大阪信愛女学院短期大学)
	植松 英之 (福井大学)	金田 直人 (福井工業高等専門学校)
	坂口 明男 (信州大学)	廣垣 和正 (福井大学)
	松岡 敏生 (三重県工業研究所)	安永 秀計 (京都工芸繊維大学)
	山下 義裕 (大阪成蹊短期大学)	山本 貴則 (大阪産業技術研究所)
	山本 剛宏 (大阪電気通信大学)	與倉 弘子 (滋賀大学)
	横山 敦士 (京都工芸繊維大学)	

お知らせ FMC4月度セミナー

FMC（ファッション素材センター）の4月度セミナーは、下記により開催されます。非会員でもビジターとして参加できます。ご関心のある方はお申込み下さい。

詳しくはFMCのホームページ（http://www.geocities.jp/fmc_webpage/）をご参照下さい。

期 日 2019年4月5日(金) 18.15~20.00

会 場 大阪産業創造館 5F 研修室 AB (大阪市中央区本町 1-4-5)

内 容 消費者行政と消費者問題の今

インターネットやスマートフォンの普及、キャッシュレス化、国境を超えた取引等、経済社会環境が急速に変化する中で、「消費者問題」は多様化、複雑化しています。今、どのような消費者問題が起こっているのか、トラブルにあわないためにはどうしたらよいか、そして消費者の安全を確保するための行政の体制はどうなっているのかについて、消費生活センターの相談員の経験からお話しします。

講 師 奈良県消費生活センター消費生活相談員 神澤佳子

参加費 ビジター会員 2,000 円。当日受付にてご納入下さい。[会員は年 12 回のセミナー（10 月は見学会）に無料で参加できます。年会費 12,000 円でどなたでも会員になれます。]

申 込 「FMC4 月度セミナー」と明記し、①氏名、②住所、③電話または FAX 番号をご記入の上、3 月 29 日（金）までに E-mail にてお申し込み下さい。

申込先 武庫川女子大学短期大学部 生活造形学科内 FMC 事務局
E-mail : fmc.office.mail@gmail.com

お知らせ 2019年TES 試験の実施計画

繊維製品品質管理士（Textiles Evaluation Specialist = TES）は、昭和 56 年度に通商産業省の告示（平成 9 年 12 月 18 日廃止）に基づいて生まれたもので、消費者に供給される繊維製品の品質・性能の向上を図ったり、繊維製品の品質について消費者からクレームが出ないように、それらの製品の製造や販売を行う企業のなかで活躍するスペシャリストです。その狙いは企業活動の合理化、消費者利益の保護、企業と消費者の信頼関係の改善にあります。

試験日 2019年7月14日(日)

日 程 4月1日 要項発表

5月1日～5月20日 出願の受付期間

7月14日 試験日

9月中旬 試験結果通知

11月1日 認定日

試験会場 東京試験場：文化学園大学

名古屋試験場：中京大学名古屋キャンパス

関西試験場：京都女子大学

福井試験場：福井大学 文京キャンパス

倉敷試験場：倉敷ファッションセンター／倉敷市児島産業振興センター

福岡試験場：福岡商工会議所

受験資格 学歴・年齢を問わず誰でも受けることができます。

その他 詳細は一般社団法人日本衣料管理協会の HP をご参照下さい。

(一社) 日本繊維機械学会 会費減免規程

(目 的)

第1条 この規程は、一般社団法人日本繊維機械学会会費規程第2条第2項に基づき、一般社団法人日本繊維機械学会（以下「本会」という）の組織強化のために、正会員の会費年額の減免措置について定める。

(定 義)

第2条 この規程における「従業員」の定義は、下記に定めるところによる。
「従業員」とは、正規、非正規関係なく企業・団体と直接雇用契約を結び、業務に従事する者をいう。

(年会費の減免)

第3条 本会の正会員の会費年額が8,000円であることは、会費規程第2条に明記されているが、以下のいずれかに該当する者については、本人からの申請により下記の減免措置を受けることができる。

- 1 ゴールド割引：本会の賛助会員または維持会員の従業員が本会の正会員となるとき、あるいは本会の正会員が賛助会員または維持会員の従業員である場合は、会費年額を2,000円とすることができる。但し、この減免措置を受けることのできる正会員数は、賛助会員1口につき10名、維持会員1口につき30名を上限とする。
- 2 シルバー割引：本会の正会員、あるいは賛助会員または維持会員の従業員で満65歳を越え且つ下記の在籍年数が5年以上ある場合には、会費年額を2,000円とすることができる。
 - ①本会の正会員としての在籍年数
 - ②賛助会員または維持会員の従業員としての在籍年数
 - ③上記①、②を合算した在籍年数
- 3 ブロンズ割引：本会に正会員として初めて入会したときは、1年間の会費年額を4,000円とすることができる。但し、年度の途中において入会した場合は、会員になった初年度の会費及び翌年度の会費について適用する。

(最低額の会費年額の適用)

第4条 本会の正会員が前条の2つ以上の事項に該当した場合は、その内最も低額の会費年額が適用される。

(減免の時期)

第5条 年度途中で第2条の減免理由が発生した場合においても、会費規程第3条の「前納」の原則は優先されるものとする。また、すでに納入された会費は返還しない。

(改 廃)

第6条 この規程は、理事会の決議によって変更することができる。

(附 則)

この規定は平成29年11月11日より施行する。

情報化委員会

委員長	武内 俊次（京都工芸繊維大学）		
委員	中西 康雅（三重大学）	保田 和則（愛媛大学）	山下 義裕（大阪成蹊短期大学）
	横山 敦士（京都工芸繊維大学）	若子 倫菜（金沢大学）	

【現状の会費規定】

会員種別	資格	会費
1. 名誉会員	個人	無料
2. 正会員	個人	8,000 円
3. 学生会員	在学中の学生	2,000 円
4. 賛助会員	団体、個人	95,000 円
5. 維持会員	団体、個人	280,000 円

【新しい会費減免規定（平成 30 年度年会費より適用）】

会員種別	資格	減免種別	年会費	減免資格内容
1. 名誉会員	個人	-	無料	-
2. 正会員	個人	-	8,000 円	-
		ゴールド割引	2,000 円	維持会員あるいは賛助会員の従業員が本会の正会員である場合
		シルバー割引	2,000 円	満 65 歳以上の正会員で下記の在籍年数が 5 年以上である場合 ① 本会の正会員としての在籍年数 ② 賛助会員または維持会員の従業員としての在籍年数 ③ 上記①、②を合算した在籍年数
		ブロンズ割引	4,000 円	本会に初めて正会員として入会した場合（年度途中で入会の場合は翌年にも適用）
3. 学生会員	在学中の学生	-	2,000 円	-
4. 賛助会員	団体、個人	-	95,000 円	-
5. 維持会員	団体、個人	-	280,000 円	-

【繊維産業活性化委員会（繊維・未来塾）】

塾長	松田 正夫（元大阪繊維リソースセンター社長）	
副塾長	近藤 健一（㈱おふいすけんいち代表取締役社長）	松尾 憲久（マツオインターナショナル㈱代表取締役社長）
	八代 芳明（東海染工㈱取締役会長）	山下 雅生（㈱エイガールズ取締役会長）
幹事	松下 義弘（京都工芸繊維大学 非常勤講師）	
運営委員	糸井 弘一（関西ファッション連合 戦略室 特命担当）	宇治 光洋（ダイセン㈱（繊維ニュース）編集グループ記者）
	臼谷旗世彦（大津毛織㈱代表取締役）	貝原 良治（カイハラ㈱代表取締役会長）
	北丸 豊（豊栄繊維㈱代表取締役社長）	桑名 紀夫（日本パーソナルカラー協会 顧問）
	高澤 史納（高澤織物㈱テキスタイルデザイナー）	高杉 哲朗（㈱ショーワ代表取締役社長）
	辰巳 雅美（辰巳織布㈱代表取締役社長）	山本 敏明（西染工㈱代表取締役）
	米倉 勝久（㈱タカラ代表取締役会長）	渡邊 利雄（渡辺パイル織物㈱代表取締役社長）

一般社団法人日本繊維機械学会 正会員 会費減免申請書

	申請日	年 月 日
(フリガナ) 会員氏名	生年月日	年 月 日
勤務先所在地	〒	
勤務先名称		
役職および 所属部課名		
電話		
E-mail		
自宅住所	〒	
連絡事項		
減免種別 (○印でかこむ)	ゴールド割引 ・ シルバー割引 ・ ブロンズ割引	
承認期日 (事務局記入)	年 月 日	印